

町田市議会会派

代表者

様

2024年5月20日

町田市政を考える会・草の根

代表 小林 美知

## 公開質問状回答用紙の送付と会派としての回答のお願い

日頃、町田市民のために活動していただき、ありがとうございます。

さて、2024年2月29日、東京地方裁判所（品田幸男裁判長）において、2014年から2017年度の政務調査費と政務活動費の支出のうち約1007万円を違法として返還を命ずる判決が言い渡され、確定してから2か月が経過しております。

私たちは、第1回町田市議会定例会の冒頭あるいは会期中に、町田市議会としてこの判決についてのコメントがあるのかと思っておりましたが、残念ながら何のコメントもありませんでした。このため、さる4月12日に町田市議会議長あてに公開質問状を出させていただきました。政務活動費の違法支出を繰り返さないためには、再発防止のための対策を講ずることが必要不可欠です。その点について、議会として今後どのような対応策を講じられるのかを具体的に明らかにしていただきたい、という趣旨です。

町田市議会議長に回答を求め、5月10日付で回答が届きましたが、その4行の回答には、質問項目1～5についての回答はありませんでした。

そこで、各会派の皆様から直接回答をしていただきたく、質問状の回答用紙を送付させていただきます。

なお、今回の公開質問状への回答について諸派議員のうち、2026年2月町田市議会議員選挙に立候補を予定していない方は回答を留保していただくことも可とします。

以上

上記の質問項目についてご回答は6月3日までに書面により下さいますようお願いいたします。（封書を同封いたしました。）当質問状並びにご回答の内容については、草の根ニュースと草の根HPのほか、マスコミの皆様にも公開させていただく予定であります。

以上、よろしくお願いたします。

# 回答用紙

回答日 月 日

<p><b>会派・議員名</b> (会派名と、所属議員名をお書きください)</p>	
<p><b>質問要旨</b></p>	<p><b>回答</b></p>
<p>1、証憑類に支出した議員の名前を明記すべきことについて</p>	
<p>2、会計帳簿については支出した議員名を記録し、これを市民に公開すべきこと、また、会計帳簿の様式を統一すべきことについて</p>	
<p>3、「議会改革調査特別委員会」に置いて今回の事件のようなことの再発防止のためのルールを運用指針に盛り込むべきこと、その際パブリックコメントなど、市民意見を反映させる手続きを踏むべきことについて</p>	
<p>4、上記3に関連して、外部の専門家などによる専門委員会などチェック体制を構築すべきことについて</p>	
<p>5、2018年度以降の支出について今回の判決で違法とされた支出と同様の支出についてこれを脂に返還すべきことについて</p>	

上記の質問項目についてご回答は**6月3日**までに書面により同封の封書にて送付下さいますよう、お願いいたします。当質問状並びにご回答の内容については、草の根ニュースとHPのほか、マスコミの皆様にも公開させていただく予定であります。なお、質問項目以外に、何かご意見がありましたら、備考欄にお書きください。

<p>備考</p>
-----------